

地域内フィーダー系統 事後評価要約版(27年度)

支局	No.	自治体・協議会名	二次評価
		事業概要	
		自己評価	
		尾鷲市地域公共交通活性化協議会	
	30	尾鷲市コミュニティバス八鬼山線、尾鷲市コミュニティバスハラソ線（隔年運	
		<p>・全4路線の全体収支率(平成26年4月～平成27年3月末まで)は27.0%で前年度の30.5%に比べ減少。 ・平成24年10月から運行開始したふれあいバス「須賀利地区」は、収支率2.2%とかなり低い数字となっている。</p>	<p>須賀利線については人口が少なく遠隔地のため厳しい状況ですが、地域間幹線系統島勝線との乗継運賃補助による負担軽減効果が出始めており、有効な取組として評価します。</p> <p>一方、他の路線では利用者数・収支率ともに減少しているため、鉄道・高速バスとの接続を意識したダイヤ設定や商業施設とタイアップなどの利用促進の取組の強化を検討願います。</p> <p>今後は、「地域公共交通網形成計画」の策定を予定されているとのことですが、鉄道・バス・タクシーを包括的に考えた計画の策定を期待します。</p>